④高津区

- ●通勤では、依然として東京区部の割合が高いものの、田園都市線沿線の横浜市側の割合も高まっている
- ●買物や娯楽等でも東急田園都市線沿線の横浜市各区との結び付きが強まっている。川崎区との関係は低く減少傾向にある
- ●通勤及び私事の東京都心部との関係では、千代田・中央・港区と渋谷区が強く、新宿区は比較的弱い

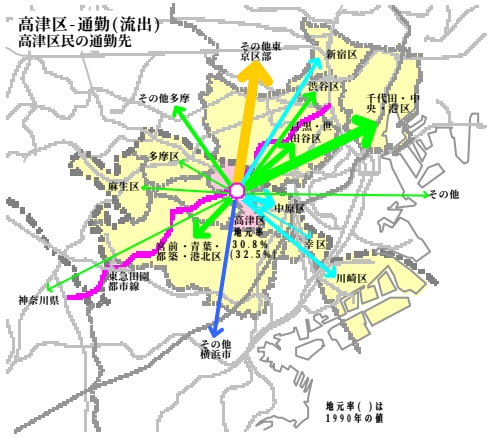
目的別流動状況

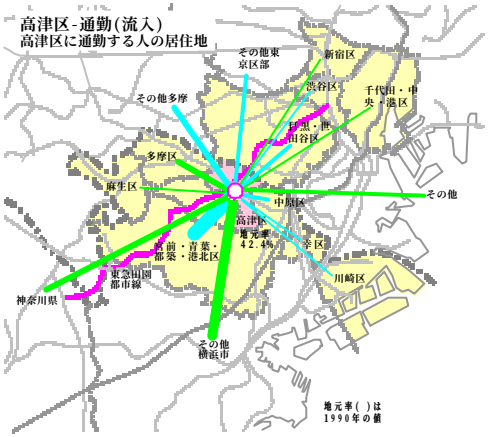
構成比(線の太さ)

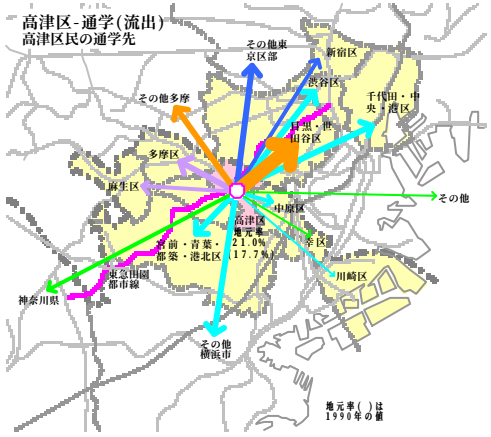
- 15%以上
- 10～15%
- 5～10%
- 2～5%
- 1～2%
- 0～1%

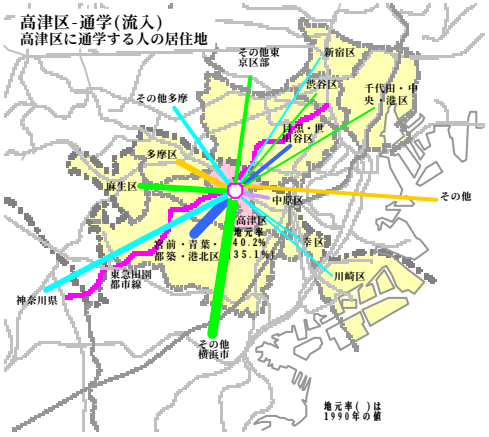
構成比の変化(線の色)

- 5ポイント以上増加
- 2～5ポイント増加
- 1～2ポイント増加
- 0～1ポイント増加
- 0～－1ポイント減少
- －1～2ポイント減少
- －2ポイント以上減少

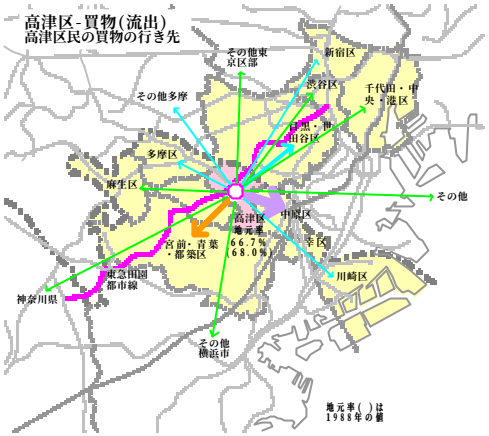


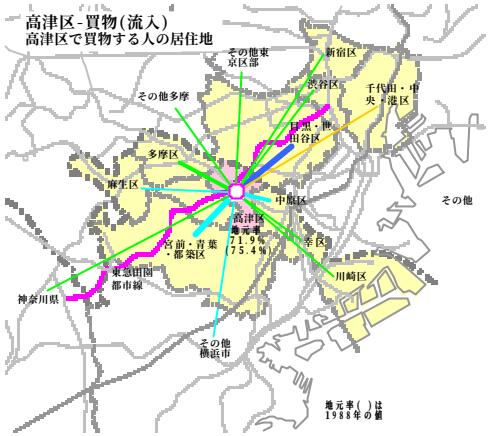


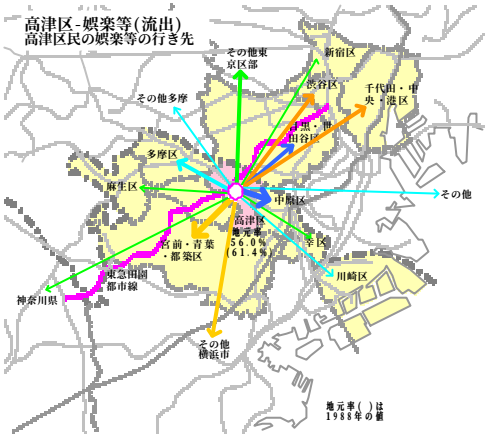


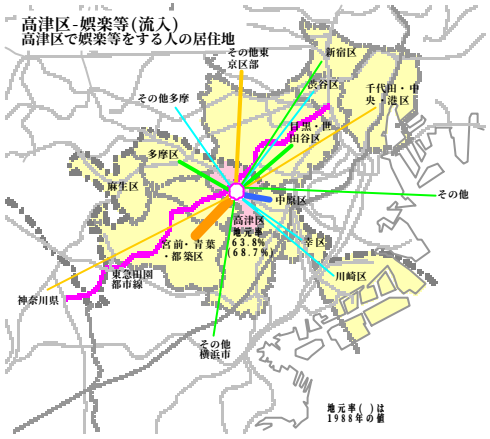


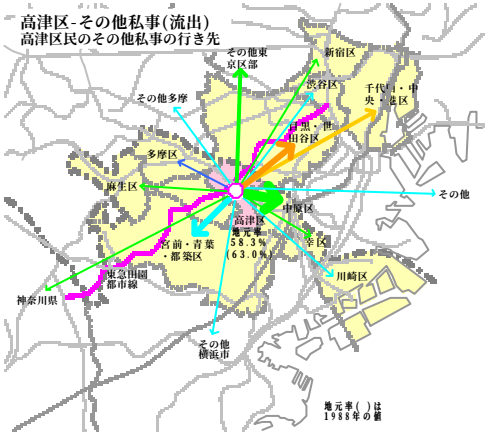
資料：国勢調査 (1990年、2000年)

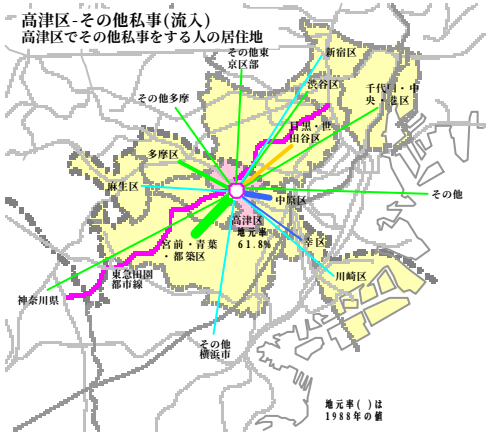












資料：パーソントリップ調査(1988年、1998年)